

## 2025・小学校中学年「ねえねえ、なに見てる？」

□ 私の好きなもの / ことは、です。

□ 同じものを見ていたとしても、人によって見かたがちがうということは、好きなものを探してしまう / 苦手なものが目についてしまう / 好きなことにむちゅうになって～わかる気がします / 同じだなと思いました。

□ この本を読んで、一番共感できた / 自分に似ていると思った / 気持ちがわかる人は〇〇〇〇です。なぜなら、だからです。

□ 一番おどろいた / びっくりした / 感動した / なるほどと思ったことは、ということで、  
だと思いました。

□ 私はこの本を読んで、ということを知りました。  
私はと思いました / 感じました。

□ 私の「見え方 / 見るもの」についての思い出は【いつのまにか好きなものを探してしまった出来事 / 好きな〇〇好きなものだけ特別に感じた思い出 / 人と自分で違う見方をして失敗した・楽しかった体験】①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったかということがありました。

そのこと / 経験から、（目で見ただけでなく好きという気持ちが～ / みんなで同じものを見てもちがうのは～ / 好きなものだからこそ～ / 見るだけでなく感じることで～ / 自分の見かたや考えを押しつけるのではなく～）

□ もし、みんなが同じもののなのではないかと思いました / 考えました。

□ この本を読んだことで、誰かが同じものを見て、自分とはちがう見かたをしたとき、どちらが正しいではなく～見るのは目だけではなく心が～ / あたりまえのように見ていたものが～ / 世界にはたくさん見かたがあって～ /  
と考えるように / 思い出するように したいです。

□ 私は 見かた / どう見えるか だけでなく、どう聞こえるか / どう感じるか / どんなことが好きか・とくいか  
どんな味がするか / どう考えるか / どんなことにきょうみがあるかというちがいがあっても、  
それはと思いました / 感じました。

たとえば、（ちがかったとしても）と思いました / 感じました。

□ この本から、ちがうことのおもしろさ / どちらが正しいということはない / 1人1人がちがうのがあたりまえ  
を感じました / を学びました / を考えるようになりました

これからはということに関心を持ちたいです / に注意してみたいと思います。